

# 一般質問

## ズバリ、町政を問う！

## 総務部門関連質問



(南田議員)

Q 今後の町の財源確保をどう考えているか。

A 様々な観点から、自主財源の確保に努めていく。

(平本町長)

Q 財政難は全国的な問題であり、今後益々厳しくなることは言うまでもないが、この事を考えた際、多くの財源は望めないとしても、まず手近なところから財源を求める事を考えるべきだが、町の考えはどうか。また、国より財源移譲のあった物件での、財源確保の実態はどうか。

A 財源確保に向け、小さなものも見逃さず、様々な観点から自主財源の確保に鋭意努めている。特に、国から譲与を受けた法定外公共物のうち、隣地所有者から売却要望があったものは、11月末現在で5件、約160万円の収入となっている。また、その他の普通財産についても台帳を整理しているもので、有効活用が見込めないものは、処分を検討していく。



(佛園議員)

Q 広電バス阿戸線の全面廃止予定の対策状況を問う。

A 路線存続の申入れを行っており、今後も粘り強く協議していく。(平本町長)



Q 広電バスが阿戸線の全面廃止を予定している件に関し、先の9月定例会で質問したが、その後の町の方向性は。

A 住民にとって最も望ましいのは、路線の存続であることから、広島市と共に存続の申入れを行っているところである。また並行して、最小の経費で最大の効果が得られるよう、他の自治体の状況についても調査研究を行っており、最終的には広電トップとの協議が必要になると考えている。本路線は、地域の発展にとって欠かせないものであり、今後も路線確保に向けて粘り強く協議していく。